

シャジクモ科

ジュズフサフラスコモ

Nitella comptonii J. Groves

兵庫県ランク… 調
環境省ランク… CR

■ 県内分布

宝塚市

■ 国内分布

栃木県、香川県、沖縄県

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	○
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

ため池の改修の際に注意を要する。

■ 種の概要

雌雄同株。藻体は23cmまで。小枝(輪生枝)は2-4回分枝し、第1分射枝は小枝全長の3/5以上。第2分射枝は7-8本、第3分射枝は3-5本、第4分射枝は2-5本からなる。最終枝は常に2細胞からなる。短縮した結実枝が密集して球状になり、数珠状に連なることがある。若い結実枝は寒天質に包まれる。卵胞子は暗褐色、長さ250-321μm、幅217-260μmあり、らせん縁は6~8本。ため池に生育。